

昭薬同窓会会報

 No.
126
 年2回発行

2024年3月31日



撮影者／神奈川県 毛利 邦彦様 (D-24B 昭和51年卒) 撮影地／青森県青森市、五所川原市

【主な内容】

- ご挨拶** 薬剤師の生涯研鑽と「くすり」 同窓会会長
寄稿 我が学生時代の思い出 奈良 俊一 氏 (D-29A 昭和56年卒)
 不妊治療薬について 河野 (旧姓 花田) 真紀 氏 (D42-Y 平成6年卒)
 経口抗がん薬における ファーマシューティカルケアの実践 柴田 佳子 氏 (D-51Y 平成15年卒)
- 薬局通信** 第2回 薬局DXの実戦と課題 竹花 富美子 氏 (D-33B 昭和60年卒)
- 支部会便り** 長崎県支部同窓会／岡山支部会／鹿児島県支部／近畿支部、京都・滋賀支部同窓会／
 神奈川北相・湘南・横浜南 3支部合同研修会／東京城北支部会
- 昭和薬科大学理事長訪問記**
- 副会長 挨拶** 高田 公彦 (D-28B 昭和55年卒)
- クラス会便り** D-12B D-13A D-16 D-20AB D-21AB D-28A
- OB・OG会便り** バスケットボール部 野球部
- 昭薬同窓生リレー寄稿** 第11回 渡部 裕美 (旧姓 楨田) 氏 (D-53Y 平成17年卒)
- 平成塾薬剤師業務支援講座報告** 自己と非自己を区別する免疫系のふしぎ
 安全ながん薬物療法の提供を目指して
- 学究の広場** オンライン授業とアクティブラーニング 小林 靖奈 氏 (D-38B 平成2年卒)
- 会員のひろば** 昭薬ミニミニクイズ 平成塾通信講座受講生募集 お知らせ



薬剤師の生涯研鑽と「くすり」

一般社団法人昭薬同窓会代表理事（会長）

田口 恭治（D-22B 昭和49年卒）

先日、本棚を整理していたところ、学生時代（1974年頃）に大学の講義で使われた薬理学の教科書（廣川書店）を見つけました。その教科書の外国語索引を見ると脳疾患のアルツハイマー病とその治療薬の名前はありませんでした。その時代の4年制薬学教育を受けた薬剤師には普通で当然の事のように進んで来ました。2017年の度高齢者白書によると2025年には5人に1人、20%が認知症（アルツハイマー型認知症、血管性認知症、レビー小体型認知症）になるという推計もあります。認知症の発生率は人口の高齢化とともに増大しています。

世界保健機関（WHO）は毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日に認知症を啓蒙しています。そのアルツハイマー病が初めて報告されたのは、およそ120年前の1906年のことでした。アルツハイマー病の病理学的特徴は脳内に蓄積する異常タンパク質「アミロイドβ（Aβ）」が凝集してたまることで、老人斑となって毒性を持つようになります。この老人斑が脳内に増え徐々に蓄積して、神経細胞が刺激を受けて糸くず状（タウタンパク質）のものを神経細胞の中に生じさせて神経原線維変化が現れ、神経細胞が傷つき、脳が萎縮されると考えられています。この脳の萎縮に至る変化は10年から20年かけてゆっくりと進んでいきます。その結果、脳内の神経細胞が壊されて海馬や大脳皮質の記憶などの認知機能が徐々に失われていきます。

アルツハイマー病は薬により治療可能な病気になるか？と問われています。現在（2024年）、認知症の高齢者は国内に約500-700万人とされ、ドネベジルを代表とする4種類の認知症治療薬が認められて

いますが、いずれも病因を直接除去する薬ではありません。最近、アルツハイマー病治療薬の「抗体医薬」レカネマブ（商品名：レケンビ）が承認され、昨年の12月からレカネマブの投与が始まりました。レカネマブは「抗アミロイドβ抗体」と呼ばれる薬で、抗体の働きで脳内に存在するアミロイドβに結合して減らす作用を持っているとされています。認知症の進行を遅らせる効果が初めて認められた「くすり」です。このレカネマブでもアルツハイマー病の症状である認知機能の低下を27%抑制するとの報告で、進行した患者には対象とならないなど多くの問題点があります。例えば副作用では脳の微小出血（17%）、脳の浮腫（13%）が報告されています。

今後、アルツハイマー病認知症の治療薬は益々複雑な薬理作用を示しかつ多種類の薬が開発されていきます。すなわち、薬科大学を卒業した後から新たな作用機序を有し、適用時にきめ細かな管理を必要とする「くすり」が次々に医療現場に登場し、それらを学ぶことが必須になります。薬剤師がこれらの薬を適正使用するためには、最新の知識を保つことが常に要求され、薬科大学を卒業した時点のままの知識では追いついていけなくなります。いわゆる生涯学習・生涯研鑽が必修で不可欠です。

卒業生の皆様!! 昭薬同窓会・平成塾では、通信講座、薬剤師業務支援講座などの生涯学習プログラムを提供しており、生涯研修認定制度の研修機関として認定及び更新も行っております。是非参加して頂いて学び薬剤師力を示しましょう。昭薬同窓会は多くの薬剤師の皆様へ最新の「くすり」の情報を提供できるように今後も活動を続けてまいります。

— 令和6年能登半島地震で被災された同窓生の皆さまへ —

このたび、能登半島地震で被災された同窓生の皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

昭薬同窓会では被災地域の日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

同窓会では被災された同窓生の苦難、苦境を支え合っていきたいとの思いから、震災や豪雨による洪水などの自然災害によって被害を受けられた同窓生に対する見舞金制度があります。被災された同窓生と在学生をご存知の方は、同窓会事務局まで遠慮なくご連絡をお願い申し上げます。

最後になりましたが、被災地の同窓生のご無事と一日も早い復興を、心よりお祈り申し上げます。

また、同窓会員の皆様には、災害協力金へのご支援・ご協力をお願いしたく、何卒よろしく願い申し上げます。

富山・石川県支部長 滝尻 茂晴
昭薬同窓会会長 田口 恭治

【寄稿】

我が学生時代の思い出

奈良 俊一 (D-29A 昭和56年卒)

会報への寄稿を依頼され、47 年程前に青森の片田舎から上京し、昭和薬科大学で過ごした思い出を改めて紐解いてみました。

やはり、真っ先に思い出すのが空手道部で4年間切磋琢磨した事です。

高校時代はラグビー部に所属していた私ですが、大学にはラグビー部がなく、学生寮の同室の先輩が空手道部という事もあり、薬科大学の空手道部は大した事がないのではと、軽い気持ちで入部したのが運の尽きでした。

その日から学生生活が空手道部を中心に回り始めたのです。

練習は毎日昼休みと授業が終了してからの2回。その他に空手道部の師範であります、当時駒沢大学教授の高橋俊介先生による、週一回の師範練習。

恵比寿にあった日本空手道協会本部道場、関東学生屈指の駒澤大学空手道部や青山学院大学空手道部への出稽古、日大松戸歯学部との合同合宿等々、授業や実習をかい潜っての練習、そして当然練習後の酒盛りにと毎日が空手道部漬けの日々でした。

薬科大学として練習量には自信があり、その甲斐あってマイナーですが、東日本薬科大学連盟空手道大会では、3年次よりレギュラーとなり、2年連続団体優勝、4年次には個人戦も優勝という成績を上げることができました。その時の日々が今も懐かしく思い出されます。

それともうひとつ、大学男子寮の誠和寮での生活も思い出のひとつとなっております。

当時は4年間寮生として残るのは、上下関係も厳しく自由も制限されるため、毎年4～5名の学生でしたが、我々の学年は12名という多数の同級生が4年間一緒に苦楽を共にしました。同じ釜の飯を食った仲ですので、空手道部同様絆も強く、10年程前より毎年日本全国場所を変えて集まっておりました。

コロナ過の影響もあり、ここ3年程は開催を控えておりましたが、今年は鹿児島での開催を予定しており、大変楽しみです。

昭和薬科大学に入学し、空手道部と誠和寮で過ごした4年程が、卒業後43年程経過しても、ついこの間のように思い出され、今までの人生の糧になっている事を、この寄稿を通して噛み締める今日この頃です。

さて、私事ですが卒業後は東京都内でMRを2年、父の病気のため青森に戻って病院薬剤師を30年程、その後は家内と調剤薬局を開業して11年目になりました。3業種ともやりがいがありますが、病院薬剤師が1番専門性を発揮できた様に思います。

家内とは空手道部の同期で、三男一女に恵まれて、現在は昭和薬科大学卒の次男坊と3人で老体に鞭打ちながら、未だ現役で調剤業務をこなしております。昭和薬科大学万歳



【表紙解説】

青森三大ねぶた

『青森ねぶた祭り』と『五所川原立佞武多』のねぶた（明かりを灯した灯籠）は立体的であり、両方ともかなりの大きさがある。後者は高さが20 m以上、重さ19 tと縦長で写真は合同運行前に立佞武多の館で展示中に撮影したもの。また、写真掲載はしていないが『弘前ねぶたまつり』のねぶたは多くが扇型であるのが特徴。ねぶた祭りは青森県の各地で行われるが記述した三つが青森三大ねぶた祭りと呼ばれる。

(神奈川県横浜市 毛利 邦彦様 D-24B 昭和51年卒)

【寄稿】

不妊治療薬について

株式会社 ROSES ローズ薬局

河野（旧姓花田）真紀（D-42Y 平成6年卒）

2022年4月より、生殖補助医療（ART）等の不妊治療に関する多くの薬剤が保険適用になり、応需する処方箋にも変化がみられています。そこで、今回は日常応需する可能性の高い基本的な不妊治療薬について解説します。

【抗エストロゲン薬】卵胞を育てるには、視床下部-下垂体-卵巢系といった内分泌系が関与します。視床下部からゴナドトロピン放出ホルモン（GnRH）が分泌され、GnRHの刺激を受けた下垂体からは卵胞刺激ホルモン（FSH）が分泌されます¹⁾。FSHによって卵胞発育とエストロゲン分泌が起こります¹⁾（図1-A）。エストロゲンの上昇とともに黄体化ホルモン（LH）が大量に分泌されて、排卵が起こります¹⁾。

不妊に使用される代表的な抗エストロゲン薬であるクロミフェン塩酸塩（以下、クロミフェン）は、視床下部のエストロゲン受容体において内因性のエストロゲンと拮抗すると、ネガティブフィードバックが阻害されて、視床下部からのGnRHの分泌が促進され、下垂体からのFSHとLHの分泌が増加し、卵巢を刺激して排卵が誘発されます^{2, 4)}（図1-B）。

副作用として、子宮内膜の非薄化や頸管粘液の減少があります。子宮内膜の非薄化は着床率低下につながるおそれがあるため、他剤への変更を考慮する必要があります。ほか、頭痛や霞目にも注意が必要です。

クロミフェンは、LHサージ抑制作用もあり、ARTにおける調節卵巣刺激にも用いられます。

アロマターゼ阻害薬は、アンドロゲンをエストロゲンに変換する酵素であるアロマターゼを阻害し、卵巢においてアンドロゲン蓄積が生じるとともに、ネガティブフィードバックが解除され、FSH分泌が促進され卵胞が発育します^{3, 4)}（図1-C）。また、卵

巣に蓄積したアンドロゲンは卵胞に作用して卵胞発育を促進します³⁾。クロミフェンと異なり、子宮内膜の非薄化や頸管粘液の減少がほとんどないことが特徴です。アロマターゼ阻害薬は、閉経後乳癌の治療薬として保険適用がなされてきましたが、その一つであるレトロゾールは、ARTにおける調節卵巣刺激、多嚢胞性卵巢症候群における排卵誘発、原因不明不妊における排卵誘発に対して保険適用となりました。

【プロゲステン製剤】排卵後の卵巢に形成される黄体から放出されるプロゲステロンは、胚の着床とその後の妊娠を継続するために必須のホルモンです。そのため、不妊治療、特にARTにおいて、黄体補充は妊娠率の向上に重要です。通常、黄体補充はプロゲステロン膣坐剤や経口剤のジドロゲステロンを用いて行われます。

プロゲステン製剤は、ARTにおける早発排卵の防止としても用いられます。調節卵巣刺激時よりプロゲステン製剤を服用し続ける方法で、ジドロゲステロンなどが用いられています。

ARTでは、上記以外にも多くの薬剤が使用されます。それぞれの薬剤の使用目的、使用時期を理解し、投薬時には患者への聴取が重要であると考えます。

引用文献

- 1) 患者さんのための生殖医療ガイドライン
<https://www.gynecology-htu.jp/reproduction/>
- 2) クロミット[®]錠 50mg インタビューフォーム
- 3) フェマール[®]錠 2.5mg インタビューフォーム
- 4) 生水真紀夫:アロマターゼ阻害薬. 薬局. Vol.68:270-276.2017

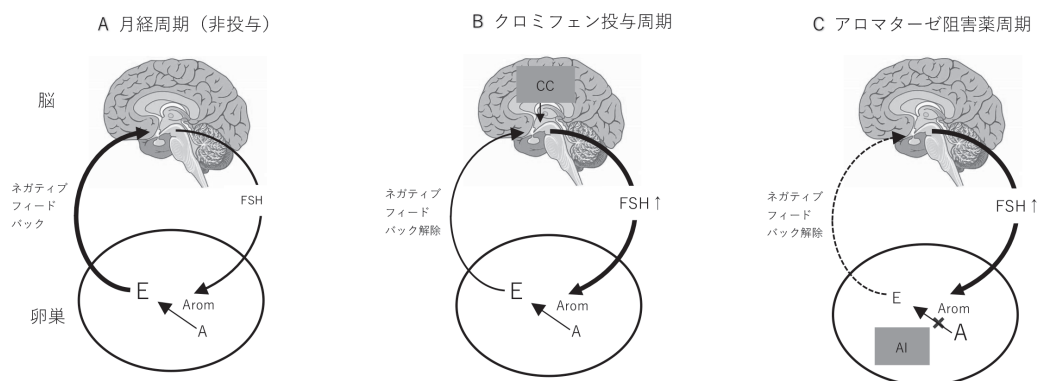


図1. クロミフェンとアロマターゼ阻害薬の卵胞発育促進機序

A: アンドロゲン、E: エストロゲン、Arom: アロマターゼ、CC: クロミフェン、AI: アロマターゼ阻害薬 文献4より引用、改変

【寄稿】

経口抗がん薬における ファーマシューティカルケアの実践

がん研究会有明病院 薬剤部
柴田 佳子 (D-51Y 平成15年卒)

以前のがん薬物療法は点滴治療が中心のために入院で行われていました。そのため、服薬管理は薬剤師や看護師が行っていました。しかし現在、がん薬物療法は注射製剤から経口薬へもしくは併用へ移行し、外来治療も多く行われるようになってきました。日常生活を送りながら治療ができる一方、服薬や副作用の管理状況は医療者からは見えにくい状況となっています。そのため、患者さんが確実に、安全に治療を継続するために、薬剤師の関わりが重要になってきます。

大腸がんなどの治療に用いられるカペシタビンは、服薬期間と休薬期間のある薬剤です。そのため、まずは治療のスケジュールを理解し経口抗がん薬を確実に内服する必要があります。薬剤師は治療のスケジュール表や治療日誌等を用いて、服用方法等についてわかりやすく説明することが重要です。

一方で様々な副作用が発現する可能性もあり、カペシタビンの特徴的な副作用としては手足症候群があります。手足症候群は手掌及び足底に湿性落屑、水疱等が見られる症状です。明確な発生機序は明らかにされていませんが、皮膚基底細胞の増殖能の阻害、エクリン汗腺からの薬剤分泌等が原因と考えられています。症状は軽度であれば紅斑や色素沈着ですが、高度になると疼痛伴う発赤・腫脹・水疱を形成し、手掌、足底は角化が見られます。亀裂が生じ歩行困難を伴うこともあります。(図.参照) このように日常生活へ影響を与える症状がみられると、内服アドヒアランスが低下することが考えられるため手足症候群の予防が重要です。手足症候群の確実な予防法、治療法は確立していませんが、局所療法としては保湿剤やステロイド外用薬を用いることが一般的です。保湿剤としてはヘパリン類似物質油性クリームや尿素含有製剤が用いられます。尿素含有製剤は保湿効果と角質融解作用がある一方で刺激性があり、びらんなどがある部分には適さないため注意が必要です。外用剤の使用量の目安はFTU (Finger Tip Unit) を用いることが多く、成人の人差し指先端から遠位指節間関節までの長さを出した量が1FTU (約0.5g) となり、これが片手分の保湿剤必要量となります。片足分では2FTUが使用量の目安となります。一方、保湿剤は1回量が十分だけでは保湿効果を保つことは難しく、塗布回数も重要となっ

てきます。保湿剤の塗布回数は1日1回より1日2回の方が保湿効果が高かったという研究があります。そのため、1日2回以上塗布するよう説明します。また、患者面談時に処方された薬剤の残薬を持参してもらい、使用量を確認することでアドヒアランスを把握することができます。足底は塗布習慣がなかったり、靴下を脱ぐという手間があったりと、アドヒアランスが悪くなる傾向にあるため、患者面談時に実際に足底を見て手足症候群の発現状況を確認することも重要になってきます。

このように、治療日記やカペシタビン、保湿剤の残薬、副作用発現状況を確認することでがん薬物療法の副作用を軽減し、外来でのがん薬物療法を安全に継続できるようにすることが薬剤師の重要な役割です。

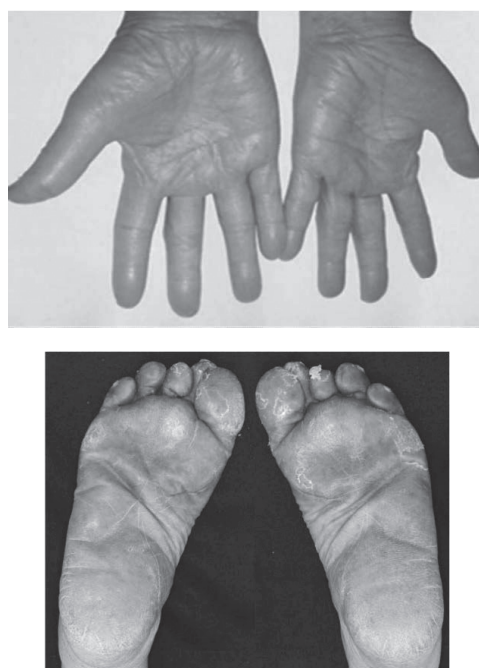


図. カペシタビンによる手足症候群 (重篤副作用疾患別対応マニュアルより引用)

上) 手掌; 疼痛を伴わないが、両手掌に紅斑が認められる。

下) 足底; 高度な角化と紅斑、落屑が見られる。疼痛が強く歩行が困難な状態。
足底の指の付け根やかかとなど体重のかかるところに症状が出やすい。

調剤薬局はっせんどう

竹花 富美子 (D-33B 昭和60年卒)



調剤薬局はっせんどうでは2021年から在宅訪問や老人介護施設への対応を始めました。それに伴い薬剤師の業務量が増え、当時の薬剤師では対応しきれないという問題に遭遇しました。薬剤師を増員するという選択肢もありましたが、当薬局では薬剤師業務の一部をデジタル化・自動化することでその問題を乗り越えました。このようにして始まった当薬局のDXをご紹介します。

在宅訪問や老人介護施設への対応を開始すると、当薬局の既存のシステムでは追いつかないとわかり、まずはクラウド型薬歴システムを導入しました。クラウド型薬歴システムはタブレット端末を用いて薬歴の閲覧や入力をどこにいても可能にしてくれます。それを活用して施設への往診同行や在宅訪問時にその場で薬剤師が医師や患者に薬の情報を提供したり、薬歴をシステムに入力したりできるようになりました。以前は薬局に戻ってからしていた業務をその場でできるようになり業務時間の大きな短縮に繋がりました。

さらに、自動分包機と自動監査機も導入しました。在宅訪問や老人介護施設への対応により薬の一包化量が大幅に増加したため、自動分包機と自動監査機は増えた対物業務の一部を担うために必要不可欠でした。

薬剤師の対人・対物業務時間の効率化はクラウド型薬歴システム、自動分包機、自動監査機の導入によりかなり進みましたが、在宅訪問や老人介護施設の対応時に薬剤師が現地と薬局との往復に割く時間が課題になってきました。そこでその対

応策としてクラウド型勤怠システムを導入しました。クラウド型勤怠システムは、オンラインで勤怠管理ができるため薬剤師は個人宅や施設への訪問時に薬局を経由せず、自宅からの訪問や訪問先からの帰宅ができるようになりました。このようにして時間を効率的に使った新たな働き方が生まれました。

勿論、今年1月から運用が開始された電子処方箋も導入しました。しかし、残念ながら病院や各種医療機関での導入率が鈍いためか、当薬局での電子処方箋の受付は未だありません。

薬剤師による重複投薬等のチェックが容易になったり、患者が受け取った薬の調剤情報をマイナポータルで受け取れるなどの利点も多いので認知度が上がり普及することを期待しています。

当薬局では業務拡大によるニーズからデジタル化や自動化を進めましたが、これにより薬剤師業務を効率化できることがわかりました。業務の急激な拡大への対応ではなく、通常の業務量でこのような導入を行えば、より多くの時間を薬剤師の働き方改革に活用できるでしょう。

今後、当薬局では薬剤師の増員も念頭に入れながら、効率化された時間を患者のために使えるような環境づくりを目指します。在宅や施設患者へのより良い対応を目指すには医師や医療関係者との連携が欠かせません。電子処方箋を利用した来局者にはその方の電子情報を把握することで最善のサービスが可能になります。このような業務に効率化した時間を割けるような仕組みを構築したいと考えています。

また、デジタル化の便宜性の裏にある多くのリスクも認識しています。その対応をしっかりと備えつつDXを進め患者の健康維持に貢献できるよう努めたいと思っています。

自然災害の被害を受けられた方・ご存知の方へ = 情報提供のお願い =

昭薬同窓会には震災や豪雨による洪水・台風などの自然災害による被害を受けられた同窓生に対する見舞金制度があります。しかしながら最近頻発する自然災害の被災者の情報を入手することが難しい状況になっています。そこで、震災や豪雨など自然災害を受けられた同窓生の方ならびに被災された同窓生をご存知の方は、同窓会事務局へ情報提供（電話・fax・e-mail）をお願いします。

なお、見舞金制度の原資として会費から独立した災害基金があります。災害基金へのご寄付も常時受け付けております。互助の精神でよろしくお願い致します。（災害寄附口座は本誌19頁をご参照ください。）

支部会便り

長崎県支部同窓会

日時：2023年9月22日(金)

場所：ホテルJALシティ長崎 中国料理「桃苑」

牟田 洋(D-24B、昭和51年卒)

長崎はようやく新幹線も開通し、観光やコンベンション施設など新しい街作りが進んでいます。そのなか第82回九州山口薬学大会(長崎市)が開催されるのを機に、長崎県支部同窓会を長崎市で開催しました。開催にあたり、ハガキは長崎支部会員の41名に投函して返信は15名でした。近畿支部、京都・滋賀支部同窓会と同様に休眠状態が続いているため、参加者は僅か6名で、牟田洋、純子(D-24B)、中村喜美子氏(D-30B)、中村氏は長崎県薬剤師会副会長をされているため、本県開催の九州山口薬学大会の準備など、大変忙しい中に駆けつけられました。また佐賀市から学会参加の海老澤 修氏(D-44 Y)が参加して下さいました。同窓会からは豊川夕姫理事



と田口会長に出席いただきました。

長崎中華街の中華料理店で円卓を囲み、田口会長からは現在の大学や同窓会の現状などいろいろお話を聞くことができました。今回は平日開催だったため、仕事の関係などで参加できなかった方には申し訳なかったと思っています。

会員の皆様とは長崎県支部同窓会の今後の在り方や活性化など図っていきたいと思っています。

岡山支部会

日時：令和5年12月16日(土) 18:00～20:00

場所：岡山プラザホテル

岩野 寛樹(D-44S 平成8年卒)

令和5年12月16日18:00より岡山プラザホテルにて岡山支部で集まりました。2019年11月以来、久しぶりの会でしたが、昭薬同窓会より田口恭治代表理事、小川洋子理事に来ていただき、計18名集まりました。

開会の挨拶を五味田裕先生(D-15A)、続いて田口恭治代表理事(D-22B)、乾杯の挨拶を小川洋子理事(D-12B)にお願いし、小山敏章支部長(D-32A)の司会で行いました。途中自己紹介の時間を設けながら、今回、私と一緒に幹事をして下さった吉田和司先生(D-38B)に欠席された方からのメッセージの紹介がありました。

各自、自己紹介の持ち時間を2分にし、私が見本の自己紹介でスタートしたのですが、個性あふれる皆さんのおかげで時間通り終わるはずなく、盛り上がりしました。



小川洋子理事は岡山県出身、田口恭治代表理事は野球部の顧問で、荻野雅則先生(D-36A)、佐野敏先生(D-38A)と私の夫婦で4名野球部の思い出話、また寮で一緒だった方や、ワングル部の方など色々共通の話題もあり、最後は各テーブル関係なく移動して懇親を深め楽しいひと時を過ごしました。最後に私が閉会の挨拶をさせて頂き、次回また皆さん元気に再開出来ることをお願いし、無事終了することが出来ました。



鹿児島県支部の集まり

日時：令和6年1月20日(土)

場所：東横INN鹿児島天文館1

2024年10月13日(日)、14日(祝)に鹿児島県で開催される第83回九州山口薬学大会に合わせた鹿児島県支部同窓会の打ち合わせに出席しました。

出席者は坂本成行支部長(D-25A)と武田喜美子氏(D-22B)、今田喜公氏(D-26B)、平瀬葉子氏(D-26B)、池畑恭子氏(D-26B)の5名でした。

打ち合わせた結果、昭薬同窓会の懇親会は10月13日(日)の18時に開催することになりました。

田口恭治(D-22B 昭和49年卒)

近畿支部、京都・滋賀支部同窓会

日時：2023年9月17日(日)
場所：うおまん なんばパークス店(大阪)
堤 亮一(D-33B 昭和60年卒)

第56回日本薬剤師会学術大会(和歌山市)を機に、休眠状態である同窓会を関西地区で一度開催して欲しいという要望があり、今回近畿支部、京都・滋賀県支部合同の集まりとなりました。

準備期間が短かったこともあり参加者は僅か6名でしたが、当日は同窓会本部から田口恭治会長、馬場孝道副会長に出席頂きました。また石田成弘様(参天製薬株式会社)、京都・滋賀県支部長の岡田正哉様(総心会長岡京病院薬剤科)にも協力頂きました。

愛媛県薬剤師会常務理事の井上貴博様は、和歌山の学会場から駆けつけて下さいました。誠にありがとうございました。

乾杯の後、各自の近況報告に続き世田谷校舎、白樺校舎の思い出、桜新町、用賀周辺の話、実習での失敗談、部活の話題そして今後の薬剤師、薬業界、薬学部の展望や現在の薬学生気質等ありとあらゆる話題で大いに盛り上がりました。本当にあっという間の2時間半で、非常に有意義かつ楽しいひと時を過ごすことが出来ました。そして最後に田口会長から締めめの挨拶を頂き、和やかな雰囲気のまま閉会となりました。



さて今回の同窓会は、2025年京都で開催されます日本薬剤師会学術大会の際の予行演習という意味合いもありました。京都での近畿、京都・滋賀県同窓会では参加人数10名以上という目標数も設定致しました。卒業生の皆様、再来年2025年の秋には是非京都にお越し下さい。所属地区は問いませんので、参加くださいます様お願い致します。紅葉の美しい京都で皆様にお会い出来ることを楽しみにしております。

今回、事前の連絡等不行き届きな面がありましたことを深くお詫び申し上げます。

最後になりましたが、この会の開催にあたり多大なご協力を頂きました当該地区卒業生の皆様、昭薬同窓会事務局の皆様はこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

神奈川北相・湘南・横浜南3支部合同研修会

日時：令和5年11月12日(日)
場所：レンブラントホテル(神奈川県海老名市)
田端 康(D-22A 昭和49年卒)

新型コロナの流行が終息傾向となり、4年ぶりの研修会を実施することができました。前回の実施で参加者数の確保ができたことから、今回は神奈川北相支部・湘南支部・横浜南支部の3支部合同での研修会としました。

当日は長く続いた記録的暑さもようやく収まり、やや肌寒い気候でした。海老名市にある「レンブラントホテル」で参加者神奈川北相支部4名、湘南支部5名、横浜南支部3名に加え、本部より馬場副会長をはじめ多数の理事の方々にもご参加いただきました。

富岡寿英氏(東京慈恵会医科大学医学部看護学科在宅看護学教室)D44Yをお迎えし、『薬剤師と看護師の協働に向けて：看護の理解と連携の促進』の演題で講演会を実施しました。

その後、同ホテルで懇親会を行いました。和気あいあいと楽しく時を過ごし、参加者の近況報告などもあり、親睦を深めることができました。年代を超



えた繋がりは貴重なことと実感しました。

また、今回支部会を実施するにあたり、支部活動への協力をお願いしてみましたが、一人としてお手伝いして下さる方がいらっしゃいませんでした。いまさらながら会員の皆さんの同窓会に対する関心の無さを感じました。

更には、同窓会本部も支部会を実施している支部が少ないにもかかわらず、理事の方の重なっての申し込みなどもあり、積極的な支援が足りないようにも感じられました。今後、支部研修会を続けて実施することは難しいと思います。

東京城北支部会

日時：令和5年9月10日(日) 午後2時～4時30分
場所：IKE・BIZ(としま産業会館)6F 第2会議室
吉田 定(D-16 昭和43年卒)

第1部 総会では高田一義氏(D-16)の司会のもと同窓会代表理事の田口恭治氏(D-22)にごあいさつをいただきました。議事は報告1、報告2、議案1、議案2とも了承されました。

第2部は今泉真知子氏(D-20B)の司会のもと、がん研有明病院薬剤部の柴田桂子先生(D-51Y, 平成15年卒)をお迎えして「経口抗がん剤におけるファーマシューティカルケアの実践」という演題でご講演頂きました。

がん治療は近年外来治療に移行し、治療方法としても内服薬も増え自宅治療及び副作用を経験する機



会が増えています。また薬剤師の役割が重要となっております。1時間30分にわたり懇切でいねいな大変有意義な講演でした。ありがとうございました。

最後になりますが、支部会開催にあたり同窓会より多大な支援を賜りありがとうございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

昭和薬科大学理事長訪問記

昨年10月4日、同窓会会長ならびに副会長就任の挨拶に馬場理事、高田理事と田口の3名で大学理事長室に伺い、理事長の渡部一宏先生と西田常務理事にお会いしました。

渡部理事長からは中長期計画を来年度に作成する予定である事が伝えられ、大学創立100周年の事業の一つに女子寮と同窓会会館の建て替えあるいは修繕工事を行う予定である事が報告されました。また、沖縄附属高校が50周年を迎えたので、10月に新設した附属高校体育館で式典を行なうとの事でした。

同窓会としては全国に散らばる多くの卒業生との連絡拠点として大学に協力していきたい旨を説明しました。また、2024年9月22日に、第57回日本薬剤師学術大会(さいたま市)に伴い同窓会が開催する「昭薬同窓会懇親会 in 埼玉」に理事長を招待したところ、出席されると前向きな返答を頂きました。

面談は終始和やかに行われ、今後は同窓会と継続的に意見交換の時間を増やしていくことからできればとの事でした。

昭薬同窓会会長 田口 恭治

副会長 挨拶

昭薬同窓会 副会長 高田 公彦(D-28B 昭和55年卒)

新副会長・事務局長となりました高田公彦です。

新型コロナウイルス感染症もようやく落ち着きを見せ、社会はコロナ禍前の状況にもどりつつあります。ところで、昨年まで、新型コロナウイルス感染症の蔓延を受け、大学の授業は一部を除き、ほぼオンラインで行われておりました。学生は大学に訪れることもできず、自宅のPCの画面を相手に勉強を進めレポートを提出するという毎日でした。学生への影響は授業だけではなく、部活、サークル活動にも影響を与えました。大学での活動が制限された結果、同級生同士、さらに学年間の断絶が生じてしまいました。先輩、後輩の楽しい関係性も体験できずに大学を卒業することになった学生さんたちに対して社会人の先輩方が何か手を差し伸べることはできないでしょうか。昭薬同窓会には「平成塾」という言わば「卒後教育講座」を通じての薬剤師認定制度があります。卒業生を中心とした現場でご活躍されている講師の方々の講義を受け、認定単位を取得できる貴重な場になっており、近年は卒業生はもとより外部の方のご参加も徐々に増えている状況です。卒業生に対して同窓会は「平成塾」を通じてアプローチしていきたいと思います。しかし、現時点での最大の問題点はそもそも「在学生在が昭薬同窓会の存在を知らない」ということです。在学生在に同窓会の存在を知ってもらうためにはどうしたら良いか、社会で活躍している先輩方を知ってもらうためにはどうしたら良いか、対策が必要です。手始めとして地道ではありますがパンフレットの配布や部活のOBを通じてPRすることが大事だと思っています。大学との関係改善も課題です。大学の開校100周年に向けて、昭薬同窓会ができることを考え、同窓生一丸となって活動を進めていくことが大切だと思います。卒業生の皆様のご協力を仰ぎつつ副会長就任のご挨拶とさせていただきます。



クラス会便り

D-12B 最後のクラス会

日時：2023年10月6日(金)
場所：渋谷「パンダ」レストラン
鈴木 ますみ(昭和39年卒)

クラス会は東京、名古屋、京都、佐渡、諏訪などを巡り、今回の東京「パンダ」での開催をもって、最後のクラス会とさせていただくことになりました。

六十数年前の入学時には120名だったクラスメートですが、今回は14名が元気に集いました。

「黒一点」の曾我さんによる乾杯の音頭で始まり、桑島さんが新潟からウクレレを持参くださって、その伴奏で「アロハオエ（愛にみちた わかれの曲）」を精一杯の声を出して唄い、亡くなられたクラスメートの方々

への哀悼の意を表しました。更にウクレレの伴奏で昭葉の校歌を3番まで歌い切りました。

初めて目にする歌詞という感想ももれてきました。

「100歳まで元気でがんばろう!!」という岡崎さんの掛け声があり、各々家路につきました。これからは少人数で集い合うことでしょう。

皆様のご協力を頂き、クラス会を終了することが出来ました。ありがとうございました。



D-12B クラスから同窓会にご寄付を頂きました。ありがとうございました。

D-13Aクラス会

日時：令和5年11月1日(水) 12:00
場所：第一ホテル東京 2階「アンシャンテ」
前田 朋子(旧姓:金正) (昭和40年卒)

良いお天気でした。1年ぶりのクラス会。当初は多かった希望者も、次第に減り、9名で決まり、小室に換えてもらったところ、一同の声が行き届き、和気相々と良い会になりました。

まず幹事さん2人の司会で、長年幹事を務められ、今春、急逝なさった金子恭庸さんのご冥福を祈って黙とうを捧げ、すでに旅立たれた級友に思いを馳せながら、シャンパンで献杯後、平均年齢81才の再会を喜びました。一人ずつ近状報告を済ませ、数々の面白い昔の話で盛り上がりました。その間にも結構なお料理が、飲み放題のワインと共に運ばれてきますが思い出話に花が咲き、何といっても、試験と実

習の話が身につまされました。今は実習がないと聞いてびっくり、又昭葉の偏差値が上がり、国家試験も難

しくなった、自分達は薬剤師になって本当に良かった等、共通の想いを分かち合いました。又、上村武さんが叙勲なさり、おめでたく誇らしい思いでした。

時間が過ぎ、おなかも一杯。大成功の楽しいクラス会は、機会があればお互い声をかけ合い集まることを約束して、おひらきとなりました。幹事の佐藤さん、川村さん、采女さん、本当にありがとうございました。



上村 武 氏 (D-13A 昭和 40 年卒) (元三重県薬剤師会会長) は、平成 27 年 (2015 年) 春の叙勲で旭日小綬章 (薬事功労) を受章されています。心よりお祝い申し上げます。

D-16

日時：令和5年10月5日(日) 午後3時 福島駅集合
場所：高湯温泉 花月ハイランドホテル
西尾 隆二(D-16、昭和43年卒)

私の地元 花月ハイランドホテルにて開催することになりました。夕食は皆年なので量より質重視でお願いしました。美味しい食事を取りながら皆楽しく過ごしました。二次会は男子部屋で、私が用意したお菓子と飲み物を皆でいただきながら、久しぶりの話に花が咲き、大変にぎやかな時間となりました。

翌日は雲行きの怪しい天気でしたが、せっかくここまで来たので皆をスカイライン経由浄土平まで案内することにしました。途中、不動橋付近は見事な紅葉で赤、黄、緑の彩が素晴らしく、皆喜んでくれました。



福島は果物王国で有名なので、取り立ての果物が買える直売店JAと、最近日本酒の鑑評会で上位入賞を取ったお酒がたくさん置いてある福島観光物産館

を案内して別れました。参加者は少なかったのですが、充実した同期会でした。次回は高田一義君のもと、東京で開催します。皆さん一緒に参加しましょう。

D-20AB合同クラス会

日時：令和5年11月5日(日)

場所：一次会・二次会：アルカディア市谷私学会館(東京)
小池 盛明(D-20B 昭和47年卒)

前回の金沢開催は台風によって北陸新幹線が不通になったにも関わらず、34人が参加して大いに盛り上がり今回は2年後沖縄でAB合同開催と約束して別れました。しかし、年が明けて2020年、新型コロナウイルスの感染拡大により沖縄の2年後開催は困難となり、感染の収束を待って東京開催の準備を進め4年ぶりにAクラス15人、Bクラス26人、合計41人が集まって開催する事ができました。

コロナ禍の4年を経て参加者の風貌は一段と老いを感じさせるものではありませんでした。酒宴のなかでの近況報告や今期から同窓会会長に就任された田口恭二会長からあいさつなどと続くうちに次第に目が慣れてきたせいか自然にあの頃の姿がよみがえるような錯覚も覚えました。年を重ね移動も大変との配慮から一次会も二次会も同一会場で行いましたが、あっという間の3時間が過ぎ、今回は2年後、東京でAB



合同開催ということになりました。元気な姿での再会を約束してお開きとしました。

今回、理事の今泉さんと島袋さんの尽力と幹事の方々の協力で243名に案内を郵送し、125名(51%)から返信がありました。亡くなった方が44名、闘病中の方の連絡がありました。亡くなった方のご冥福と、闘病中の方には心よりお見舞い申し上げます。

尚、役員体制についてはAクラス代表は濱田博夫さんから中野裕次さんに交代し、伊藤理さんが新たにAクラス幹事になり、そのほかの幹事はAB現行のまま継続することが確認されたことを報告いたします。

D-21AB合同クラス会

日時：2023年11月4日(土)

場所：三重県伊勢市 伊勢シティホテル
鈴木 民和(D-21B 昭和48年卒)

前回、2018年9月の長野県諏訪以来5年振りの開催となりました。30名の参加者で旧交を温めることが出来ました。

沖縄から送られてきた泡盛の差入れもあり、ほろ酔い気分で一次会を終えました。

当日は15時受付開始とアナウンスしてあったのですが、14時頃から皆さん集まり始め、即興のクラス会開始となりました。15時には半数以上が集まり、ホテルの談話スペースを占拠してしまいました。

今回は宴会場と宿泊が別のホテルになってしまったのですが、宿泊ホテルで自然発生的にほとんどの者が参加する二次会となりました。

我々の年次では60歳を過ぎた頃から、それまでは4年に1回オリンピックの年に開催していたものを2



年毎にしようということになりました。しかし、2020年以降のCOVID-19の影響で開催することがためられていました。感染症の分類が2類から5類になったことを期に開催することとなりました。

まもなく、後期高齢者の仲間入りをする私たちです。皆さんから寄せられた近況を見ると、「まだまだ現役で働いているよ」、「足腰が弱ってきた」、「介護」といったワードが目立ちました。

次回のクラス会は2年後を目途に東京で開催することとなりました。

<クラス会、クラブ部活OB・OG会を開催予定の皆様へ>

同窓会では、クラス会/OB・OG会の開催にあたり、助成金を交付しております。また、開催情報を本会報および本会ホームページに掲載しております。是非本制度をご活用下さい。詳しくは同窓会事務局までお問い合わせください。

D-28Aクラス会

日時：2023年11月5日(日) 13:30開宴
場所：芝パークホテル 2階「ローズA」
竹口 清彦(昭和55年卒)

当初、2020年秋に開催予定でしたが新型コロナウイルスの蔓延により延期が重なり今回の開催となりました。

まだまだ現役で活躍されている方も多くおられ、日曜開催・行事・インフルエンザの猛威等の中でしたが27名の方に参加頂きました。

初めて使わせて頂いた会場は、中華料理で名高い「芝パークホテル(港区芝公園)」です。中華料理はもちろんのこと寿司桶けもあったのですが、料理よりも飲みと歓談で盛り上がり、料理は少し余り気味でした。



当時の青春フォークソングをバックミュージックにあつという間の2時間30分でした。

健康寿命はまだまだ先ですが、次の幹事にバトンをつなぎ元気なうちにまた会いたいものです。

(幹事：趙、筒井、中野、竹口)

OB・OG会便り

◆◆昭葉同窓会からのお知らせ◆◆

昭葉同窓会では各部活のOB・OG会の開催などをサポートしております。

OB・OG会からのお知らせや活動を広報誌・同窓会ホームページ「OB・OG便り」に掲載します。また、各OB・OG会への連絡窓口を「昭葉同窓会事務局」が担うことも可能です。連絡事項等お知らせいただく場合は「昭葉同窓会事務局」にご連絡ください。

その他ご要望等ございましたら事務局までご連絡頂けますようお願い申し上げます。

バスケットボール部 OB・OG会4年振り開催

日時：令和5年11月18日(土)
場所：東天紅 東京国際フォーラム店
丸山 哲章(D-31A 昭和58年卒)

2023年昭和薬科大学バスケットボール部OB・OG会がコロナ禍での自粛期間を経て活動を再開しました。今回は4年ぶりの開催ではありましたが、参加者は北は北海道から南は沖縄県まで全国各地から、また現役学生代表の若手から、バスケットボール部の前身の愛好会からスタートして、バスケットボール部を立ち上げられた先輩方まで、合わせて51名の参加がありました。久しぶりに一堂に会して、それぞれの現役時代の思い出話や、コロナ禍を経て現在に至る近況報告など、久しぶりの会話に花が咲き、楽しい時間を過ごすことができました。

当OB・OG会も御多分に洩れず、コロナ禍での活動自粛を経ての開催となりました。毎年11月の第二土曜日に東京で開催してきたOB・OG会ですが、コロナ禍の3年間は大学の現役の部活動と同様、OB・OG会もその活動に大きな制限を受けてきました。今回長いブランクを越えて皆さんと再会できた事、現役のバスケットボール部の活動も、今まで以上盛況に再開できている事など、明るい話題に触れること



ができ、とても感慨深く嬉しく思います。一年に一度ですが、学生時代に同じ部活を通して知り合った仲間たちとの再会と共に、より幅広い年代の、バスケットでつながる色々な立場の人達との親交を深めることができる素敵な会として、これからも長く続いて行く事を願っています。

また、昭和薬科大学バスケットボール部OB・OG会では、連絡先が分からないメンバーの連絡先を探しています。特に平成10年以降卒業の方には、全く連絡が取れず会の案内も出せない状況です。それ以外にも毎年OB・OG会の案内が届いていないメンバーの皆さんは、同年代や近隣のメンバーと連絡を取り合うなどして、何とか連絡が取れる状況にして頂きたいと宜しくお願い致します。

OB・OG会への連絡窓口を「昭葉同窓会事務局」にサポートいただいています。連絡事項等お知らせいただく場合は「昭葉同窓会事務局」にご連絡くださいようお願い申し上げます。

野球部OB・OG会の紹介

新家 貴志(D-43S 平成7年卒)

令和6年元旦16時10分、私は富山県氷見市にある一軒家で強い揺れの上に、為す術なくしゃがみ込みます。揺れが止まり、運がよいと思った瞬間、津波が頭を掠め、数分後には高台へ進み出します。「必ず死ぬ・いつ死ぬかわからない・人生一度きり」と論しながら、助かっている安堵感が勝る心情に気づき始めます。

「大丈夫ですか?」、不安な避難所でSYOUYAKU野球部と名付けられたグループLINEのメッセージに気づきます。よく会うOB・OGからのメッセージです。スマホ充電が減ることへ慮りながらも届く気遣いに触れながら、また慮るがあまり送らない方もいるかなと身勝手な想像の中でホッと一息つきます。続いて「水、届けようか?」、「いつでも物資を送るから頼ってよ」、もう感謝しありません。

令和5年11月26日、我々はコロナ禍で寸断された部活動を支援するため、現役部員を誘い

集まりました。参加できなかった仲間も支援のメッセージを送ってきます。多くの声を聞き、現役部員は「野球やりたいので応援お願いします」と頭を下げます。我々はこれからの支援が大事と更に結束します。

約30年間、そしてこれからも我々は現役部員を交えて会い続けていこうとしています。会い続けようとするからこそ、前述の事象が起こります。我々が大切にするのは、長きに渡り関わり合うコミュニティを創ることです。これからが大事という意味で、野球部OB・OG会とはコミュニティになりつつある仲間同士と今回は紹介させていただきます。



昭薬同窓生リレー寄稿

第 11 回

私は大学卒業後から、医薬品開発支援機関(CRO)で働いています。

在学中、祖母に薬の副作用が出たことで、祖母にもっと合う薬は無いのかなと思い医薬品開発に興味を持ちました。

これまで主に臨床開発モニター(CRA)として、脳血管、中枢神経、眼、血液・血管、消化器、腎、リウマチ等の疾患について、第Ⅱ相試験から製造販売後調査まで担当してきました。

CRAの業務は、被験者の安全性確保と、臨床試験が法律や規定を遵守して実施されているかを確認することです。患者さんと直接関わることはできないため、カルテを閲覧し、医師や治験コーディネーターから状況を聴取します。関わった臨床試験のほとんどが二重盲検試験だったので、治験薬の影響かは分かりませんが、症状や検査値が悪化/改善する人、治験薬に関連する有害事象が発現し中止する人、治験に参加して生活習慣が変わった人等、様々な患者さんを見てきました。

中でも慢性腎不全患者を対象とした試験では、CRAとして全国の病院を訪問し、またリーダーとして試験をマネジメントする等5年以上かけて1つの治験薬と関わりました。創薬から担当していた方からはこの治験薬への想いを聞き、長い年月をかけて治験の最終段階まで辿り着いたことを教えてもらいました。ただ、日本を含むアジア7か国で実施されたこの試験は、残念ながら思うようなデータが得られませんでした。結果を聞いた

渡部 裕美(旧姓 槇田)(D-53Y 平成17年卒)

時は、この試験に関わった多くの、人、時間、費用のことを思い返し、率直にがっかりしたことを覚えています。また同時に、医薬品が承認されることの難しさに触れた場面でもありました。

試験終了から約6年後、この試験に関する論文が発表されたことを教えてもらいました。それは日本人のデータを解析した結果、治験薬の有効性を示唆するデータが得られたとの内容でした。関わった試験結果は添付文書に載りませんでした。論文として記録に残ることとなり、とても思い出深い試験となりました。

この道を進むきっかけをくれた祖母は、昨年亡くなりました。ずっと薬は飲み続けており、年を追うごとに副作用が出てはまた薬が追加されるといったことも多かったです。

多くの臨床試験を担当しカルテ越しの患者さんから感じたことは、薬が症状だけではなく精神的に大きな助けとなっていることです。一方で、製造販売後調査では追いきれない長期投与への影響を正しく評価するのは、本当に難しい課題だと感じます。

未来の誰かの助けとなる薬を届けたいという想いは変わりませんが、症状が無くなるのが治癒ではないということを忘れず、これからも薬と上手に付き合っていきたいと思います。

最後に、今回のリレー寄稿にあたり薬剤について改めて考える機会をくれた大切な友人に、この場を借りて心から感謝を伝えたいと思います。そして、尊敬する友人へとこの糧を繋げたいと思います。

次回の寄稿者は吉新 裕司氏(D-54S 平成18年卒)です。

平成塾薬剤師業務支援講座報告

自己と非自己を区別する免疫系のふしぎ

日時：2023年10月22日(日)13:00～14:30

形態：Zoomによる遠隔研修会

講師：東邦大学医学部免疫学講座講師

田中 ゆり子先生



新型コロナウイルスの襲来ならびにワクチン接種などの対ウイルス対策を通じて、ウイルスそのものの病原性と共に宿主側の防御機構への関心が高まっています。そんな中、生体防御機構についての要望が多く寄せられ、本年1月の近藤元就先生に続いて、免疫のお話をして頂くことになりました。演者の田中先生とは旧知の中で、弁舌さわやかな語り口が同僚や学生に好評でしたので、近藤先生とは異なった切り口を期待して講演をお願いしました。それでは今回の講演の概略を紹介いたします。まず、基本的な病原体から体を守る免疫のしくみとしての自然免疫と獲得免疫について説明があり、自らの経験をもとに獲得免疫の実例を挙げられました。ワクチン接種により自然免疫担当細胞も

獲得免疫担当細胞も共同して動くことや細胞の中で起こっているシグナルのやり取りおよび細胞間での情報伝達様式について説明がありました。さらに末梢性免疫寛容は制御性T細胞の働きにより保持されており、免疫寛容破綻により自己反応性T細胞が暴走し、自己免疫疾患の発症へと繋がることや自己免疫疾患としては臓器特異的なバセドウ病、橋本病、潰瘍性大腸炎や全身性である全身性エリテマトーデス、関節リウマチなどがあることが説明されました。免疫という複雑な機構を簡略化し、期待通りに分かりやすく聞きやすい内容となりました。

略歴

1996年3月 東邦大学理学部生物学科卒業
1998年3月 東邦大学大学院理学研究科博士課程(前期)生物学専攻修了
2002年3月 東邦大学大学院医学研究科機能系免疫学専攻修了博士(医学)取得
2002年4月 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団流動研究員
国立感染症研究所血液・安全性研究部流動研究員
2004年1月 千葉大学大学院医学研究院COEフェロー
千葉大学大学院医学研究院免疫発生学講座産学官連携研究員
2006年5月 東邦大学医学部免疫学講座助手(2007年名称変更:助教)
2019年1月 東邦大学医学部免疫学講座講師
現在に至る

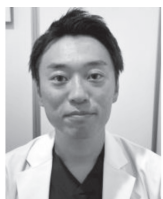
安全ながん薬物療法の提供を目指して

日時：2023年11月19日(日)13:00～14:30

形態：Zoomによる遠隔研修会

講師：神奈川県警友会けいけい病院薬剤部

小澤 有輝先生



専門医療機関連携薬局制度に則ったがん治療に対する薬局薬剤師の介入に関する講演を頂きましたので、概略を紹介いたします。薬物としてEGFR(Epidermal Growth Factor Receptor)阻害薬および免疫チェックポイント阻害薬(ICI: Immune Checkpoint Inhibitor)を取り上げ、それらの服薬指導や副作用対策について処方例を中心に解説されました。まず、EGFR阻害薬による皮膚障害は外用薬の服薬指導およびアドヒアランス向上が必須であり薬局薬剤師の介入は非常に重要となります。一方、ICIに関してはほとんどが点滴薬であ

り、薬局薬剤師の関与の必然性の低さという疑問があります。ところがICIは副作用が多岐にわたる薬剤であり、副作用対策に使用される多くの薬剤は経口薬であるため、薬局薬剤師の関与が必須であり、また副作用早期発見の観点からはさらに重要となります。

今回は薬業連携のうかがん薬物療法に特化した内容で講演を頂きました。特化した分、簡潔で分かりやすい内容となっていました。

略歴

2012年3月 昭和薬科大学薬学部卒業
2012年4月 川崎幸病院 薬剤科
2014年8月 神奈川県警友会けいけい病院 薬剤部
2023年4月 神奈川県警友会けいけい病院 薬剤部 副主任
現在に至る
[認定資格] がん薬物療法専門薬剤師 緩和薬物療法認定薬剤師
医療薬学専門薬剤師
[所属学会・学会活動]
日本臨床腫瘍薬学会(認定制度委員会委員、認定制度委員会資格審査小委員会委員長、実地研修委員会研修歴審査小委員会委員)、
日本緩和医療学会

同窓会ウェブサイトをご利用ください！ <https://shoyaku.net>

同窓会ホームページでは最近の同窓会活動内容、クラス会・支部会開催情報などを掲載しています。

会員登録・住所変更などのお手続き、会員のひろばへ投稿などにもご利用ください。

多くの皆様にご利用いただけるように、使いやすく、親しみやすいサイト作りを目指し内容の充実を図って参ります。

皆様のご意見ご要望をお寄せください。

パソコン



昭薬同窓会

で検索

スマートフォン

QRコードをカメラで読み取るだけ!



学究の広場

オンライン授業と アクティブラーニング

小林 靖奈 (D-38B 平成2年卒)
(平成7年 大学院博士後期課程修了)
昭和大学薬学部薬学教育学講座 教授
昭和大学薬学部薬学教育推進室長

私が入学した当時は、いまのようにインターネットやSNSなどはないため、「大学の授業ってどうなんだろう?」、「大学の實習って何するの?」という期待と不安が入り交じりながら新生活がスタートしました。「講義」という言葉を身近に感じたのも、この頃だったかと思います。

当時の大学の講義は高校での授業と方法論的にさほど変わらず、それぞれの担当科目の先生が入れ替わり立ち替わり講義室にやってきて授業をしていました。今のようにパワーポイントはなく、スライドを使って話す先生はほとんどいなかったと思います。当時の講義は「先生の話聞いてノートを取る、板書を写す、教科書に線を引く」が中心でした。

昭和、平成、令和と時代が変わり、この間、大学の授業形態は大きく変わりました。特に新型コロナウイルス感染症の世界的なパンデミックは、大学での講義そのもののあり方を劇的に変えました。いわゆる“オンライン授業”です。ここでいう“オンライン授業”とは、教員が作成した資料(パワーポイントスライド)の説明を事前に録音した音声をクラウドにアップしておき、学生は授業時間に合わせてパソコンでオンライン講義を聴講する、という形です。この方法ならば、インターネットが繋がる場所にいれば、世界中どこにいても、講義室に学生がいなくても授業が聞ける、ということになります。薬学部のように「知識伝達型講義」が薬剤師教育の主流ならばこれでも良いのかもしれませんが、「教員の学問に対する熱量を講義に乗せて学生に届ける」ことはできません。また、学生の反応を見ながら講義速度を変えたり、説明を追加したりすることはできず、「一方的に話すだけ」です。

そこで近年注目されているのが、アクティブラーニングです。アクティブラーニングとは、「いわゆる講義形式を越えた、あらゆる形の授業形態のこと」を指す講義であり、文部科学省は、以下のように定めています。

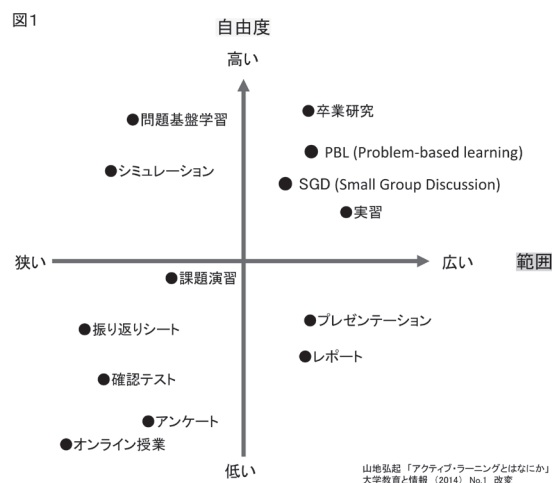
●教員による一方的な講義形式の教育とは異なり、学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称

●学修者が能動的に学修することによって、認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る

●発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習等が含まれるが、教室内でのグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等も有効なアクティブ・ラーニングの方法である

図1は、大学で行われている授業形態を、山地の報告を参考に、現在薬学部で行われている授業の種類とその活動範囲を指標にプロットしたものです。第1象限には、卒業研究や実習、PBL、SGDなど、知識の活用(つまりアウトプット)と学生間での共有を主軸においた授業が配置でき、第1象限に入る授業はアクティブラーニングとなります。一方、第3象限には、授業内での確認テストや振り返りシートなどがあります。授業時間外で行う課題演習も第3象限に入ります。オンライン授業は、自由度も狭く、範囲も狭くなります。

パンデミック以降も、薬学教育は薬学の専門知識を伝達することは変わらないのですが、今後は全国に急速に普及したオンライン授業方法を活用し、「知識はオンライン授業」、「知識の活用は対面授業でのアクティブラーニング」と両者を活用した授業設計が浸透していくのかもしれない。



会員のひろば

昭薬桜会

宮沢先生から、卒寿のお祝いの会を
からとのお誘いの電話を戴きました。しば
らくぶりに田園都市線に乗車、通学時代の
懐かしい用賀、桜新町の駅名に触れました。
宮沢先生と磯崎先生の卒寿のお祝いの会が
開かれ、昭薬大で学んだ者同志なのですぐ
にうちとけて楽しい集いとなりました。磯
崎先生が話されたこと。「この年まで健康に
産んでくれた母に感謝している」と。母親(女
性)は偉大であると思ったお言葉でした。
卒寿を迎えたお二人から出席された皆さん
に名入りのTシャツをいただきました。

村上 純子 (D-18B 昭和 45 年卒)



昭和薬科大学学歌 高橋翔太郎 作詞
大村能章 作詞

一、水清き 多摩の流れに
影映し 努むる我ら
若き意気持ち 競ふを見よや
済生の学 こゝに興る
昭和 昭和 昭和薬大

二、菟田野辺の 遠き日を戀ひ
識ふかく 究むる我ら
若き熱持ち 学ぶを見よや
練精の術 こゝに光る
昭和 昭和 昭和薬大

三、緑濃き 丘の木立よ
汎く世の 道闊ふ我ら
若き夢持ち 励むを見よや
薬学の華 こゝに開く
昭和 昭和 昭和薬大

D-12B 桑島紀美様より
「クラス会の際など、校歌
の歌詞を確認したいことが
あります。毎号でなくても
良いので、時々会報に載せ
てもらえるといいのです
が。」とのご要望を頂きま
す。掲載いたします。



顔面神経麻痺の友人

ある日、旦那さんとツマ子さんが、ご近所の片側さんの奥さんと話をしています。
先日、片側さんのご主人が急に顔の異常を訴えて、救急搬送されたのですが、旦那さん夫婦にも心
配をかけたといってお礼に来たところです。

片側夫人： 先日はご心配をおかけしてすみませんでした。今
日はお礼とおわびにうかがいました。もう入院す
る事もなく、家で安静にしています。

旦那さん： いやーお礼なんて恐縮ですが、急に顔が痙攣され
たというのでびっくりしました。

片側夫人： 顔の半分が急に麻痺して、力が入らないので、顔
の表情が半分ずつバラバラになっているのです。
よだれも出ているので、てっきり、脳梗塞とおもっ
ていたのです。

旦那さん： 瞼が閉じられず、半開きになったり眉が下がった
りされていましたね。

ツマ子さん： 実は顔の麻痺と伺ったので私達もてっきり、脳梗
塞が起きたのだと思って心配していたのですが、
血栓ではなかったのですね。

片側夫人： ええ、救急外来で見てもらって、いろい
ろ検査もしたのですが、脳梗塞ではなく、
顔面神経麻痺と言われました。今、お薬
を出してもらっています。

ツマ子さん： 脳梗塞以外にも、顔面神経麻痺になる病
気があるのですか？

片側夫人： ええ、主人の場合は顔面神経麻痺の60%
の原因になるというケースだったよう
です。疲れていたのも良くなかったのだと
思います。

Q： 顔面神経麻痺の60%が起因するという片側さん
の場合に処方された薬剤はどれが妥当ですか？

- ① 偏頭痛治療薬 ② 抗ウイルス薬
- ③ 抗アレルギー薬 ④ 抗うつ薬

答えはホームページでCHECK!! <https://shoyaku.net>

24 年度 受講生募集

一般社団法人昭薬同窓会・
平成塾 通信講座



(公) 薬剤師認定制度認定機構 認証

2024 年度 昭薬同窓会・平成塾 認定薬剤師研修

もっと知りたかった神経・筋疾患と神経疾患、代謝系の疾患・骨の疾患と薬物療法

昭薬同窓会・平成塾は生涯研修認定制度の研修機関（プロバイダー）として、公益社団法人薬剤師認定制度認証機構（Council on Pharmacists Credentials: CPC）より認証されています。従って、研修単位は他の研修機関と互換性があります。また、認定薬剤師の取得も可能です。現在、コロナ禍の影響により認定薬剤師の取得条件は大幅に緩和されていますのでご活用ください。

臨床現場における薬物療法の進歩は著しく、薬剤師は生涯にわたる研鑽が求められています。しかし、疾患に対する薬物治療を断片的な知識で無方針に勉強することは避けたいことです。各疾患の薬物治療の骨格となるべき基本的概念を理解していれば、新しい「くすり」や「治療法」が押し寄せて来ても、これらを頭の中で整理して対応ができると考えます。「薬物治療学 最新版（改訂 13 版）」(南山堂)から「神経・筋疾患と神経疾患の薬物療法」と「代謝系の疾患・骨の疾患と薬物療法」を選び、これら疾患の基本的概念と治療薬の把握を目指します。平成塾の通信講座が地域で活躍されている薬剤師の先生方に疾患の基礎的な知識の修得と治療薬の再確認に役立てて頂けることを期待しております。

●テーマ

1.2：中枢神経系、精神系の疾患と治療薬 3.4：代謝・内分泌系及び骨の疾患と治療薬

- 1 ①統合失調症・神経症の病態生理と治療薬 ②認知症・脳血管疾患の病態生理と治療薬
- 2 ③パーキンソン症候群・てんかん・重症筋無力症の病態生理と治療薬 ④うつ病・睡眠障害・不安障害の病態生理と治療薬
- 3 ⑤糖尿病の病態生理と治療薬 ⑥脂質異常症・高尿酸血症・通風の病態生理と治療薬
- 4 ⑦甲状腺機能障害・副腎機能障害の病態生理と治療薬 ⑧骨・関節と電解質代謝異常・アシドーシス・アルカローシスの病態生理と治療薬

●テキスト テキストは「薬物治療学 改訂13版」(南山堂)（最新版）を配布いたします。2ヶ月に1回簡単な解説と復習問題（1講座10～20問程度）が2講座分送付されます。発送は7、9、11、1月の4回です。いつからでも始められます。お申し込み時に既発行分がある場合にはまとめてお送りいたします。テキストの購入は自由ですが、「薬物治療学」は毎年改定されており、最新の情報が掲載されています。一般の書店で購入するよりも若干お得になっておりますので、申込時の購入をお勧めいたします。

●復習問題に解答する方法は2通りあります。

1 メールからインターネット経由による方法

復習問題配信開始のお知らせを登録されたメールアドレスに送ります。指示に従ってインターネット経由で解答を入力します。（ホームページを閲覧できる携帯であれば、登録は携帯のメールアドレスでも結構です。）

2 ハガキによる方法

復習問題の解答用紙（ハガキ）をテキスト発送時に同封します。ハガキに解答を記入し返送します。

●単位について：復習問題の正答率が6割以上の場合にのみ単位を発行します。

2講座2単位です。年間8単位取得できます。単位の取得方法は以下の2つの方法からお選びください。

- ①年度末に8単位を一括発行する。 ②2単位ずつ発行する（年4回で8単位）。

●スクーリング・薬剤師業務支援講座

スクーリングは年2回通信講座のテーマに沿った演題で行います。臨床・研究に携わっている講師によるもので、役立つ内容です。2024年度受講生は受講料無料で聴講できます。（各2単位）

2024年度は9月29日（日）と2025年2月16日（日）の予定です。

そのほかに年4回薬剤師業務支援講座も受講できます（1講座1単位）。

通信講座8単位と併せて単位取得できます。

2024 年度一般社団法人昭薬同窓会平成塾通信講座申込書

① 該当する受講料を次の口座にお振込みください。 ※別途振込手数料がかかります。

・ゆうちょ銀行払込取扱票でのお振込 口座番号：00180-0-324854 口座名義：一般社団法人昭薬同窓会・平成塾

・他金融機関よりのお振込 ゆうちょ銀行 〇一九（せひけい）店 当座0324854 口座名義：一般社団法人昭薬同窓会・平成塾

※ 「振込明細」をもって「領収書」とさせていただきます。改めて「領収書」の発行は致しませんので保存しておいてください。

(ネット上からの場合は取引明細を印刷保存してください。)

② 申込欄に必要事項をご記入の上、FAXにて送信してください。

③ 復習問題解答にメール送信を選択した方は申込書とは別に、
件名に『問題配信希望』、本文にお名前と配信を希望するアドレスを入力して送信してください。

メール送信先 alinfo@shoyaku.net

※ ホームページからもお申込みいただけます <https://shoyaku.net/school2024/> →

*修了証2枚のコピーを提出することにより受講料が2割引となります。その場合は2割引後の金額を払込みください。



2024年度 通信講座を申し込みます。 * 希望箇所にチェックを入れて該当する受講料を払込みください。			
☐	教科書(薬物治療学改訂13版) 要 (教科書代 込)	18,000円	
☐	教科書 不要 (薬物治療学改訂13版 を所有している方)	12,000円	
☐	昭薬6年制卒業 (教科書代実費のみ)	9,000円	
ふりがな		薬剤師免許番号※必須	
お名前			
テキスト送付先 〒 都 道 府 県			
お電話		FAX	
日中のご連絡先 ☐ 自宅 ☐ 勤務先 ☐ 携帯		生年月日 西暦 年 月 日	
昭和薬科大学卒業 ☐ YES ☐ NO		平成塾通信講座受講 ☐ 初めて 当講座を何で知りましたか？ () ☐ 受講したことがある (2018年以前・2019・2020・2021・2022・2023)○で囲む	
勤務 ☐ 病院 ☐ 薬局 (開業 勤務) ☐ その他 ()		単位発行方法 (ご記入のない場合は8単位一括とさせていただきます。) ☐ 2単位ごと ☐ 8単位一括	
復習問題の解答方法 ※上記③の要領で事務局へ送信してください。		※ ☐ パソコンメールに配信 ※ ☐ 携帯メールに配信 (ホームページを閲覧できる携帯に限る。) ☐ メール配信連絡せず月に1回ハガキで解答する	
問題配信メールアドレス (パソコン・携帯) 読み取りやすい文字でご記入ください。 @		※ 携帯の方は「shoyaku.net」からのメールが受けられるように設定なさってください。	
平成塾からのお知らせ受取りメールアドレス (はがき解答の方もご記入ください。) @		※ アドレスは FAX 送信でつぶれやすいので大きな文字で分かり易くご記入ください。	

お問合せ先：一般社団法人昭薬同窓会・平成塾事務局 TEL 042-722-5750 (月～金) 12:00～16:00

第13回一般社団法人昭葉同窓会社員総会のお知らせ

第13回一般社団法人昭葉同窓会 社員総会を下記のとおり開催いたします。

日 時：2024年6月16日（日）13：00～16：00

場 所：昭葉会館5階会議室

議 題：1. 2023年度会務事業報告 2. 2023年度一般会計決算報告 3. 2023年度監事報告
4. 2024年度会務事業計画案 5. 2024年度一般会計予算案

第13回一般社団法人昭葉同窓会社員総会は遠隔会議を中心に書類審議ならびに対面会議を併用した形式で開催いたします。

なお、社員総会終了後の意見交換会の開催については現在検討中です。

同窓会費ならびに運営協力金をお願い

会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は同窓会の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ご承知のように同窓会は皆様の同窓会費ならびに寄附金（運営協力金）により運営されています。同窓会の事業継続のため会費納入にご協力をお願いいたします。

任意の「運営協力金」につきましては創生以来、多くの方々からご賛同とご支援を頂き感謝しております。引き続きご協力をお願い申し上げます。

また、同窓会では自然災害に見舞われた同窓生を対象にお見舞状の発送や見舞金の拠出を行っております。その財源として一般会計である会費や運営協力金とは別に特別会計「災害基金」を設け、寄付を募集しています。同封の振込用紙の「災害寄附金」欄が該当します。こちらもよろしく願いいたします。

なお、会費は単年度決算方式です。年度内に複数年分振込まれた場合は、余剰分を運営協力金として扱わせていただきますのでご了承下さい。

昭葉同窓会 代表理事 田口 恭治

いつもご協力ありがとうございます。引き続き以下の口座で〔一般寄附〕および〔災害寄附〕を受付けています。

- 災害寄附/運営協力金口座：郵便振替 口座番号：00100-9-485265

振込用紙は同封の振込用紙か郵便局備え付けの振込用紙をご利用下さい。郵便局備え付けの振込用紙の場合はご依頼人名欄に必ず「災害寄附または運営協力金」と書き、「卒業年とお名前」を入れて下さい。（例：昭和58年卒の場合、S58昭葉花子）

- 災害寄附口座：りそな銀行 成瀬支店（支店番号647） 口座番号（普通）1365833

いずれも口座名義は

- 一般寄附口座：みずほ銀行 町田支店（支店番号116） 口座番号（普通）1782080

一般社団法人 昭葉同窓会

会 員 訃 報

ご逝去を悼み、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。（敬称略）（）内は旧姓

S-12 山形 琴江（相楽）	福島県	2023.10.15	D-21A 上野 隆		
S-13 大島喜美江（萩原）	神奈川県	2022.7.31	D-21A 中沢 瑞枝（上村）	神奈川県	2018
S-19 崎濱多陽子（伊藤）	神奈川県	2022.8	D-21A 宜保 美恵子		
D-3B 加藤 智久	埼玉県	2016.8	D-21A 森 清史	京都府	
D-3B 岡田 節子（酒井）	神奈川県		D-21B 石川 さと子	静岡県	2019.1.2
D-3B 岩本 郁子（森）	埼玉県	2023.3	D-21B 小林 雄一郎	北海道	
D-7B 堀 俱子（木村）	神奈川県	2020.1.5	D-21B 清水 慶子	埼玉県	
D-9B 淵上 信也	神奈川県	2022	D-21B 玉城 達子		
D-9B 森村利世子（中島）	神奈川県	2008	D-21B 福山 恭仁子（桝田）	北海道	
D-11A 管 京子（藤沼）	千葉県	2024.1.2	D-21B 湧川 都彦		2019.6.21
D-11B 古川 純子（灰原）	埼玉県	2024.1.24	D-22A 山崎 静江（前田）	高知県	2023.12.28
D-13A 後藤 賢治	愛知県	2023.9.20	D-23A 古謝 通子（高里）	沖縄県	2023.6
D-13A 竹松 健子（新村）	東京都	2023.9.14	D-23B 荒木 保雄	新潟県	2022.7.16
D-17B 昼川 光雄	東京都	2023.2.16	D-23B 江畑 幸彦	千葉県	2022.6.24
D-19A 米田 陽一	神奈川県		D-25A 栗原 義雄	埼玉県	2023.1
D-19B 石田 義郎	静岡県	2023.10.	D-38A 山田 慎二	静岡県	2023.10.28
D-20A 石原 茂	千葉県	2023.8.29	D-44S 河村 和生	愛知県	2023.12
D-20A 井上 紀子（竹田）					

昭和薬科大学名誉教授で第9代大学理事長を務められた上田博之先生が令和6年2月16日にご逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

昭薬同窓会 in 埼玉

日時：2024年9月22日（日）18時～20時
会場：「SQUARE スクエア」
さいたま市大宮区桜木町4丁目333-13 OLSビル1F
第57回日本薬剤師会学術大会（2024/9/22-23）に合わせて開催。

昭薬同窓会 in 鹿児島

日時：2024年10月13日（日）18時～20時 会場：未定
第83回九州山口薬学大会（2024/10/13～14）に合わせて開催。

クラス会のお知らせ

D-18Bクラス会 日時：2024年5月12日（日）
会場：月亭 町田店
幹事：村上純子、蔵田陽子、城所洋子
D-16クラス会 日時：2024年10月20日（日）
会場：新宿プリンスホテル 幹事：高田一義

第13回 一般社団法人昭薬同窓会社員総会

日時：2024年6月16日（日）13：00～16：00
場所：昭薬会館5階会議室 ※遠隔会議（オンライン）を中心に、書面審議ならびに対面会議を併用した形式で開催。

第57回日本薬剤師会学術大会

会期：2024年9月22日（日）・23日（月・祝）
開催地：埼玉県さいたま市
大宮ソニックシティ、さいたまスーパーアリーナ、パレスホテル大宮

第83回九州山口薬学大会

会期：2024年10月13日（日）～14日（月・祝）
開催地：鹿児島県 かごしま県民交流センター
テーマ：「燃ゆる想い ～地域医療の担い手として～」

平成塾薬剤師業務支援講座

薬剤師業務支援講座1 5月19日（日）13：00～14：30
「呼吸器感染症～コロナ・インフルを中心に（仮）」
医療法人財団 荻窪病院 薬剤科 松島 菜々先生
薬剤師業務支援講座2 7月21日（日）13：00～14：30
「在宅・介護への薬剤師の関わり（仮）」 演者未定
オンライン（ZOOM）開催*、受講料：500円/回 認定単位：1単位
※昭和薬科大学6年制卒業生は同窓会HPから申込みと無料です。

平成塾通信講座スクーリング

1) 2024年9月29日（日）神経・筋疾患と神経疾患の薬物療法
2) 2025年2月16日（日）代謝系疾患及び骨の疾患と薬物療法
受講料：2,000円/回 認定単位：2単位 オンライン開催*
※2024年度平成塾通信講座受講者ならびに昭和薬科大学6年制卒業生は、同窓会HPからお申込み頂くと無料で聴講できます。

編集後記

このたびの能登半島地震で被害を受けられた方々、そのご家族に、心からお見舞い申し上げます。そして、一日でも早い復旧をお祈りいたします。
126号も4頁増の20頁となりました。多くのクラス会、OB・OG会、支部会が開催され、各分野で活躍する 同窓生の皆様からのご寄稿を賜りました。寄稿してくださった皆様、ご協力頂いた皆様に深く感謝いたします。（T.K）

会報127号 沖縄特集
原稿・写真 募集!!

沖縄県の昭和薬科大学付属高等学校設立50周年（昭和49年設立）にあたり、会報127号に沖縄特集を予定しています。
・学生時代の思い出（上京の心境、大学、友人…）
・卒業後の進路/近況（職場、就職、地域、趣味…）
・沖縄紹介（名所、文化・歴史、付属高校…）
・他府県民から見た沖縄（旅、印象、友人、憧れ…）
・一言メッセージ、名刺広告
その他、テーマは自由です。

沖縄出身・在住の会員の皆様、沖縄に思いを持つ他県の皆様からの原稿をお待ちしています。また、沖縄に関する写真もお寄せください。（127号原稿締切2024年8月10日）

広告募集

掲載料を値下げしました！

会費納入会員は名刺広告無料です。

お勤め先、事業内容などを会報誌でPRしてみませんか？

同窓会では企業・クラブなどの広告や、同窓生の交流促進のための名刺広告を募集しています。事業紹介、人材募集、研修会やサークルの案内など皆様の協賛、ご出稿をお待ちしております。

広告料	1 頁	1/2 頁	1/4 頁	1/8 頁
裏表紙（カラー）	¥40,000	¥20,000	¥12,000	¥5,000
内頁（白黒）	¥20,000	¥10,000	¥5,000	¥2,500
名刺広告※	¥1,500-（横7.2×縦3.5cm、内頁・白黒）			

※名刺広告料は会費納入会員は無料（各年度1回）。
※その他、要望等がございましたらご相談ください。詳細は同窓会HP（<http://shoyaku.net>）、または事務局までお問い合わせください。

同窓会費納入方法

口座名義：一般社団法人昭薬同窓会
口座番号：00100-9-485265 同窓会費：3000円

郵便振替（郵便振込用紙）

注：同封の振込用紙または郵便局備え付けの振込用紙をご利用ください。

ゆうちょダイレクト

*ゆうちょダイレクトでの送金もできます。なお、ご依頼人名欄にはお名前の前に卒業年を入れて下さい。
例：昭和58年卒の場合、S58 ショウヤクハナコ

口座引き落としもご利用下さい

ゆうちょ銀行の口座をお持ちの方

お手持ちのゆうちょ銀行の口座から毎年6月30日に引落すものです。用紙は同窓会事務局にありますので、ご連絡いただければお送りします。

市中銀行・信用金庫の口座をお持ちの方

お手持ちの銀行及び信用金庫の口座から毎年6月3日または7月3日に引落すもので、この場合は、同窓会事務局にある所定の申込用紙に記入してください。
事務局にご連絡いただければお送りします。

会報126号は、「2021、2022、2023年度会費納入者」「住所が新たに判明した方」を中心に発送しております。会報を受け取っていないという方がいらっしゃいましたら、事務局までご一報いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。

■会報掲載の原稿・写真等の返却について

会報に掲載した原稿、写真、イラスト等については返却いたしませんのでご了承下さい。ただし返却が必要な場合は速慮なくお申し出下さい。

同窓会事務局へのお問合せは月曜日～金曜日の12時から15時にお願いたします。

発行者：一般社団法人 昭薬同窓会 代表理事（会長） 田口 恭治
事務局：〒194-0042 東京都町田市東玉川学園3丁目3138番地 昭薬会館5階内
電話 042-722-5750 FAX 042-721-1295
Eメール：alinfo@shoyaku.net ホームページ：<https://shoyaku.net>
印刷所：株式会社 相模プリント